

令和2年度

第19回大分県教育委員会 議事録

日 時 令和3年1月8日(金)  
開会14時05分 閉会14時23分

場 所 教育委員室

令和2年度  
第19回大分県教育委員会

**【議 事】**

(1) 報 告

- ① 「第5回農業高校生の収穫祭」について
- ② 大分県立埋蔵文化財センターの愛称募集について

(2) 協 議

- ① 令和3年度学校栄養職員を対象とした大分県公立学校栄養教諭の選考について

(3) その他

## 【内 容】

### 1 出席者

委 員	教育長	工 藤 利 明
	委 員 (教育長職務代理者)	林 浩 昭
	委 員	岩 崎 哲 朗
	委 員	高 橋 幹 雄
	委 員	鈴 木 恵 代
	委 員	岩 武 茂 代
事務局	理事兼教育次長	法華津 敏 郎
	教育次長	久保田 圭 二
	教育次長	米 持 武 彦
	参事監兼教育人事課長	渡 辺 登 志
	教育改革・企画課長	中 村 崇 志
	文化課長	木 下 敬 一
	高校教育課 参事 (総括)	阿 部 充 一
	教育改革・企画課 主幹 (総括)	門 野 秀 一
	教育改革・企画課 主査	末 松 敬 雅

### 2 傍聴人

1 名

## 開会・点呼

(工藤教育長)

それでは、委員の出席確認をいたします。

本日は、全委員が出席です。

なお、新型コロナウイルス感染防止の観点から、議題ごとに、関係課長のみ入室します。

(工藤教育長)

まず、始めに昨年12月27日付けで教育委員に再任をされました岩崎 哲朗委員から一言ご挨拶をいただきたいと思います。

(岩崎委員)

岩崎でございます。昨年の12月に教育委員に再任させていただきました。

振り返ってみますと、3期12年委員をしております、今回は4期目でございます。

私は、平成20年12月に教育委員になりました。大分県教育委員会で発生した教員採用選考等に関する不祥事への対応を、当時の教育委員の皆様方と一緒にしてきたところで、昨年、この不祥事に関する求償権の問題について、大きな解決を見たと考えております。この間、教育委員の皆様方は調査委員会の報告に基づいた教育委員会の改革をずっとされてきた訳ですが、その仲間として何とかやってこれたということ、私としては誇らしく思っております。

教育を取り巻く環境は日々変化しています。今の状況を見ても、このコロナ渦の中で、私たちは、義務教育に関して市町村教育委員会との関係について、また、県教育委員会が所管する県立学校における教育の問題等について、その時々々の状況に応じて、適切な対応が求められています。

今後も、状況を踏まえ、精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

(工藤教育長)

ありがとうございました。

それでは、ただ今から、令和2年度第19回教育委員会会議を開催します。

## 署名委員指名

(工藤教育長)

本日の議事録の署名については、岩崎委員にお願いします。

## 会期の決定

(工藤教育長)

本日の会議はお手元の次第のとおりです。会議の終了は14時30分を予定していますので、よろしくお祈いします。

## 議 事

(工藤教育長)

会議は原則として公開することとなっておりますが、協議①は、人事に関する案件ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により、これを公開しないことについて、委員の皆さんにお諮りいたします。

賛成の委員は挙手をお願いします

(採 決)

(工藤教育長)

協議①は非公開といたします。

本日の議事進行は、始めに公開による議事を行い、次に非公開による議事を行います。

## 【報 告】

### ① 「第5回農業高校生の収穫祭」について

(2課〔教育改革・企画課、高校教育課〕入室)

(工藤教育長)

それでは、報告第1号「『第5回農業高校生の収穫祭』について」高校教育課から説明をしてください。

(阿部参事(総括)〔高校教育課〕)

資料の1ページをご覧ください。

「『第5回農業高校生の収穫祭』について」説明します。

この収穫祭は、県内9校11学科の農業系学科で学ぶ高校生が、日頃の実習等を通して生産した収穫物に感謝し、農産物を販売する取組です。県民の方々に農業高校の取組を知っていただくとともに、担い手育成の重要性について関心をもっていただくことを目的としています。

今年度は、令和3年1月30日（土）に、昨年度と同様に、JR大分駅北口前のイベントスペースで、11時から開催する予定です。新型コロナウイルス感染防止対策として、来場者の検温やマスクの着用、入場者を時間帯で制限し確実にフィジカルディスタンスを確保する等の取組を徹底して行います。

当日は、催物として、各校の特色ある取組を紹介する展示やフラワーアレンジメントのデモンストレーション、農産物の販売などを行う予定で、農業高校で学ぶ生徒が自ら学校の特色を広く発信する機会にしたいと考えています。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況等を注視しながら、慎重に準備を進めていきたいと考えています。

報告は以上です。よろしく申し上げます。

（工藤教育長）

ご質問・ご意見はありませんか。

（林委員）

当日は何人くらいの高校生が参加する予定ですか。

（阿部参事（総括）〔高校教育課〕）

40名程度を予定しています。

（高橋委員）

各校における6次産業化などの取組に関する発表はあるのでしょうか。

（阿部参事（総括）〔高校教育課〕）

当日の展示スペースにおいて実物等を用いながら紹介する予定です。

（鈴木委員）

昨年度の収穫祭では、焼き芋などの人気があるコーナーに多くの一般来場者が並んでいました。密になる可能性があります。今回、問題はないですか。

（阿部参事（総括）〔高校教育課〕）

今回については飲食物の販売については実施しません。また、会場をパーティションで区切り時間帯で人数を制限することで、密になることを防止する予定です。

(鈴木委員)

この収穫祭については、地域の方も毎年楽しみにしていると思います。また、以前、私の子どもも参加しました。インタビューを受けたり、新聞に掲載されたりしたことや、直接販売してお客の声を聞くということが、非常にやりがいを感じられる貴重な経験になったと思います。

農業を学ぶうえでは、モノをつくり販売し対価を得るまでがとても重要になるため、本収穫祭はとても意義があると思いますので、是非、開催してほしいです。県内の新型コロナウイルスの感染状況が悪化しないことを祈っています。

(工藤教育長)

制限をかけながらの開催とはなりますが、子どもたちにいい体験をさせてあげたいと思っています。

## ② 大分県立埋蔵文化財センターの愛称募集について

(2課〔教育改革・企画課、文化課〕入室)

(工藤教育長)

次に、報告第2号「大分県立埋蔵文化財センターの愛称募集について」文化課長から説明をしてください。

(木下文化課長)

お手元の資料をご覧ください。

大分県立埋蔵文化財センターの愛称については、令和元年第4回県議会定例会において小嶋秀行議員からご提案をいただき、昨年度から検討を重ねてきました。

令和3年度に埋蔵文化財センターが、旧芸術会館跡地に移転して開館5周年を迎えるタイミングで、これまで以上に県民から愛され、親しみやすい施設になるよう、また、より広く県民に知ってもらうために愛称を募集することとしました。

2ページ目をご覧ください。

資料の愛称募集要項において、「1 募集期間」は、令和3年1月4日～2月5日までの1ヶ月間、「2 応募資格」は、県内にお住まいの方であれば誰でも可能としています。

「4 選考方法」については、米持教育次長をトップ(委員長)とし、小・中学校の社会科教育研究会関係者や地域の文化財研究会の方など7名で構成する選考委員会を設置し、1次選考から3回の選考を行った後、決定したいと考えています。

「6 発表方法」にあるように、来年度秋に実施する5周年記念企画展のオープニングセレモニーで披露をする予定です。

多くの県民の皆様に応募いただき、愛され親しまれる施設となるようにしていきたいと考えています。

報告は以上です。よろしくお願いいたします。

(工藤教育長)

ご質問・ご意見はありませんか。

(林委員)

開館5周年ということですが、これまでの入館者数の状況の変遷を教えてくださいませんか。

(木下文化課長)

開館初年度は2万人を超える状況でした。昨年度まで1万8千人とか、1万9千人という状況でしたが、今年度は、コロナの影響もあり、例年の4割程度という状況になっています。

(工藤教育長)

この愛称募集については、教育委員の皆様も応募できるのですか。

(木下文化課長)

是非、お願いします。本日午前中までで15件の応募があつています。たくさん応募していただきたいと思います。

(岩崎委員)

施設には、ネーミングライツが利用されることもありますが、今回、このことは考えないということでしょうか。

(木下文化課長)

ネーミングライツという方法はせず、県民の皆様から本当に愛される親しみやすい名称で呼んでもらえるものにしたいので、愛称を広く募集することにしました。

(高橋委員)

(資料に掲載されている)「レキシカくん」「マイカちゃん」というのは大分県のキャラクターなのですか。

(木下文化課長)

埋蔵文化財センターのキャラクターとして名前を募集し、イラストは芸術文化短期大学の協力で作ってもらったものです。衣装を替えるなどして、ポスターやチラシなど、いろいろな場面で使っています。



(高橋委員)

私は、初めて知りました。名前をつけるのであれば、県民が誰でもわかるようなネーミングを考えてほしいです。

今回の愛称募集については、どのようなアピールをしているのですか。

(木下文化課長)

県教育委員会のホームページや「Facebook（フェイスブック）」での広報や、小学校の校長に直接お願いするなどを行っています。特に、埋蔵文化財センターの近隣の学校には、直接チラシを持参し、お願いをしています。

(高橋委員)

わかりました。なるべく、子どもたちが興味をもてるような施設にさせていただきたいので、かわいい名前をお願いします。

(木下文化課長)

はい。私たちも、たくさんの応募を待ちたいと思います。

(工藤教育長)

それでは、先に非公開と決定しました議事を行います。その前に、公開でその他、何かありますか。

(工藤教育長)

では、非公開の議事を行いますので、傍聴人は退出してください。

## 【協 議】

### ① 令和3年度学校栄養職員を対象とした大分県公立学校栄養教諭の選考について

(2課〔教育改革・企画課、教育人事課〕入室)

(工藤教育長)

それでは、協議第1号「令和3年度学校栄養職員を対象とした大分県公立学校栄養教諭の選考について」教育人事課長から説明をしてください。

(説 明)

(工藤教育長)

ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(工藤教育長)

それでは、今回説明したとおり、準備を進めていきます。

(工藤教育長)

最後にその他、何かありますか。

それでは、これで令和2年度第19回教育委員会会議を閉会します。

ありがとうございました。